

事業所名

重心児デイサービスエンゼル

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7 年

2 月

10 日

法人（事業所）理念		「かけがえない生命を大切に」「かけがえない人生を大切に」 子どものいのちを尊び、子どもたちが子どもたちらしく楽しく、安心して過ごせるように支援します。						
支援方針		1.子どもたちが安全に安心して過ごせるように、それぞれの生活に必要な医療的ケア、専門的知識の提供をします。 2.子どもたちの人間としての尊厳を守り、幅広い経験ができるように療育を行いながら、社会参加を促していきます。 3.専門的知識、技術により、子どもたちが持てる力をひきだし、成長、発達を促すことができるよう支援します。 4.家族の豊かな生活の実現のために、保護者に寄り添い、子育て支援、家族支援を行います。						
営業時間		10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	○あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 専門職を多く配置し、生活に必要な医療的ケア、専門的知識を提供します。 主治医、訪問看護、リハビリ、他事業所等と連携をとり、異常の早期発見に努めます。 保護者と情報共有し、日々の体調管理を行います。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 理学療法士による個別リハビリの時間を設け、姿勢保持や運動機能の維持や向上を図ります。 呼吸リハビリ、機能的な排痰を行い、呼吸機能の維持、向上を図ります。 活動しやすい姿勢を作り、効果的に療育に参加できるように支援します。 子どもたちの五感を刺激する活動を多く取り入れ、成長、発達を促します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階の評価を行いながら、それぞれの発達段階に応じた療育を行っていきます。 発達段階に応じた日常生活スキルの獲得を目指します。 様々な経験を通して、五感を刺激し、脳や精神の発達を促すよう支援します。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 表情、様々な反応、身振り等を見逃さず、子どもの気持ちをくみ取れるよう関わります。 自発的に自分の気持ちを伝えられる雰囲気づくりに努めます。 絵カード、ジェスチャーなどを用いたコミュニケーション手段の獲得を目指します。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 声掛け、ふれあいを通し、子どもたちと信頼関係を築き、安心して過ごせるよう支援します。 お友達との関わりを経験し、他者との関わりを楽しむことができるよう支援します。 季節の行事、外出活動にて、社会参加できる機会を作ります。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 保護者の想いに寄り添い、家族の負担軽減を図ります。 自宅での生活状況を把握し、相談対応、助言を行います。 保護者、きょうだい児と一緒に参加できる行事を企画し、保護者同士のつながりが持てるよう支援します。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 医療的ケアが問題なく行え、異常の早期発見ができるように学校、保育園、幼稚園、他事業所と情報共有します。 支援の方向性が同じになるよう、必要に応じて担当者会議を行い、課題の抽出、支援方法を検討します。 相談に応じ、必要な情報を提供します。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 地域の方々、子どもたちと関わる機会を作り、子どもたちへの理解を広め、支援の輪が広がるよう努めます。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 事業所内における研修会、訓練を実施しています。 外部研修会への積極的に参加しています。 	
主な行事等		クリスマス会・夏祭り・外出活動・お花見など						